

山梨ユビキタス減災情報システム協議会
第2回山梨減災情報システム分科会議事録

1. 開催日時：平成24年7月20日 15:00～17:00
2. 開催場所：山梨大学 B1号館 3階多目的室
3. 出席者：会員（大沢 彰、廣瀬 光男、小野 俊治、細川 直史、鈴木 猛康、秦 康範、宮本 崇）
 ユーザー（地方自治体）
 （城野 仁志、野原 佑生、小林 一仁、望月 武士、長田 亮治、古屋 善之、
 立川 恵吾、神宮寺 隆、手塚 千広、長澤 友和） ※敬称略

配布資料

- 2-1 第1回分科会議事録
- 2-2 山梨減災情報システムの概要
- 2-3 参加者名簿
- 2-4 地域を守るか、災害対応・危機管理セミナー開催案内

3. 議事：

(1) 協議会会長挨拶

鈴木会長より開会の挨拶が行われた。

(2) 分科会長挨拶

大沢分科会長より挨拶が行なわれた。

(3) システム仕様と予算について

システムの仕様について、大沢分科会長、小野会員より説明があった。また、鈴木協議会会長が説明を補足した。他県の災害情報システムが、市町村からの入力による災害情報を集計するものであるのに対して、本県の減災情報システムは市町村の災害対応を支援するもので、県が情報を先取りで市町村の支援をすることを重視したものである。

初年度導入額約 4,000 万円（通常導入額の数十分の一）、メンテナンス費約 600 万円/年

4. 今後の予定

1) 市町村向け災害対応管理システム説明会 8月8日開催

2) 分科会開催予定：

第3回分科会 8月22日開催

→各市町村からの意見を聴取、情報システム構築による県の防災体制強化に反映

第4回分科会 9月1×日開催

→山梨減災情報システムのまとめ

以上